

# 令和5年度当初予算の概要

- 令和5年度当初予算は、知事選挙が行われたことから、「骨格的予算」として編成。

＜ 予算規模 4,988 億円 ＞

## ◆ 当初予算に計上する主な経費

- 1 義務的経費（人件費・扶助費・公債費）、經常的経費
- 2 公共事業費 [R4当初比で公共80%、県単公共70%]
- 3 その他事業費
  - (1) 継続事業費（政策判断の伴わないもの）
  - (2) 新規・拡充事業（政策判断を要するもの）のうち、
    - ① 年度当初から着手しないと支障が生じる事業
    - ② 現行の総合計画・個別計画の延長にある事業

※ 政策判断を要する経費は、今後検討を進めた上で、6月以降の補正予算に計上するのが基本だが、上記①②については早期に実施するため当初予算に計上。

# 令和5年度当初予算の主要事業等

## < 主な新規・拡充事業 >

### ◆ 教育環境の充実

- **少人数教育の推進**（小学校3年生への25人学級の導入、アクティブクラスの運用改善）
- **臨時的任用教職員等の処遇改善**
- **中学校部活動の地域クラブ活動への移行**（モデル事業）

### ◆ 子育て支援

- **大学等への進学を希望する生活保護世帯の子どもへの学習支援**（モデル事業）
- **ヤングケアラー家庭に対するレスパイトサービス提供**（モデル事業）

## < 新型コロナ対策 >

- 「医療提供体制の確保」「ワクチン接種」等に要する経費については、3月上旬に示される国の方針を踏まえて対応策を検討する必要があることから、6月末までの当面3か月分を計上。